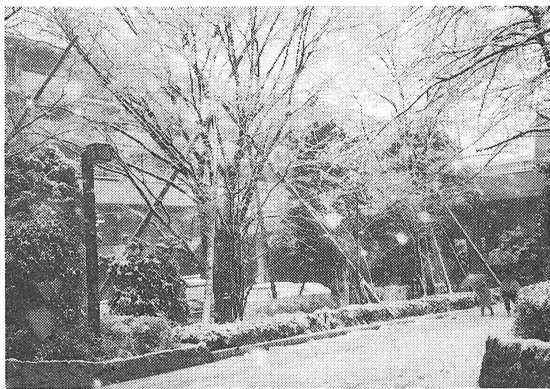




ゆり北

第71号（7期第10号）

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

電話 03 (938) 9181番

発行責任者 吉 柳 俊 孝

光が丘連絡協・熱供給に要望 保守の一元化と迅速な補修

今年は雪の多い冬になりました。暖房や給湯に関する苦情も各団地から寄せられているので、光が丘連絡協では二月四日（日）熱供給会社と懇談会を持ちました。当日は十四団体十八名が参加しました。

この中で熱供給のメンテナンスについて質疑が集中しました。熱供給の施設・設備、都・公団・公社など所有者の施設・設備、団地管理組合の共有施設（分譲）、個人所有となる設備（分譲）など複雑で補修にあたって問題になっています。補修窓

口の一本化と迅速さを求めました。

分譲では保守契約が八八年八月に結ばれ定流量弁・ストレーナーなどの取替え・清掃が行われています。賃貸でも八九年十二月に保守契約が結ばれ、現在点検が行われています。

また熱供給の苦情ベストスリーは①暖房が効かない、②水洩れ、③給湯がぬるい、となっています。新しい団地でも、引き渡し時の管洗浄が不十分で温度が上がらない団地があるようです。

暖房では放熱器のフィルターの清

掃や水抜きでゴミを取り除くことでも効果があります。自分でもできますのでお試しください。

給湯ではワンタッチ混合栓を取り付けた場合、水圧と湯圧の関係から配管を通じて上下の部屋の給湯に水が混ざり一時的に温度が下がることがあるそうです。器具の取替にはこうしたことも考えて逆流防止弁の付いたものをご使用下さい。

各戸の蛇口や放熱口で五十度を割るようでしたら、調査してもらって下さい。熱供給（九七七）三三七五

夜間は（九七七）三九五一

夜道が

明るくなりました!!

新町公園とゆり北団地の間を通っている区道は、街路灯が高い所についているために、夏になると木の葉



「ゆり北」二月号の発行が遅れて大変申し訳ありませんでした。

雪かきをありがとう

五号棟 村上行夫（七十五才）

思わぬ大雪の一月の夜、七時過ぎ用事がありまして、外出をしましたら、七号棟と八号棟の間の道路を、二、三人の若い奥さんと子どもさんが雪かきをして居られました。七時過ぎと言え、明るい暖かな部屋で、ゆっくりと、くつろいでいたい時間、誰のためにもなく無酬の行いに「御苦労様」と声をかけて通りすぎました。同じ号棟で朝エレベーターに乗り合せて「お早ようございます」と挨拶しても、ピョコンと頭をさげて行かれる人も居るのに、頼まれたわけでもないのに御自分から、雪かきをされて居られる姿に、まだまだ世の中捨てたものではないなノと思いました。御本人にはそれ程大げさな事でもないかもしれませんが、雪の夜道をおっかなびっくり歩く私達にとっては、本当に助かりました。その若い奥さん、子供さん方いつまでも今の気持を忘れずにいて下さい。

○ベランダの一部に亀裂がある。

○ガラス戸にスキ間がある。

○新聞受けの中のパッキン（ゴム）がとれてしまった。

○玄関ドアの新聞受けの口が小さくて、外に出ないと取れない。

○ベランダの外側のコンクリートが一部ハゲて落ちた。

○窓のカギがこわれた（あまくなっている）。

○外の車の音がうるさいので、ガラス戸をもっと厚くしてほしい。

住戸内設備に関するアンケート —中間報告—（皆さんの意見より）

昨年実施した住戸内設備に関するアンケートでは、多くの意見が寄せられましたが、まだ整理がついていませんので、中間報告という意味で、寄せられた意見の一部をほとんど原文のままのせることにしました。

自治会では、三月中に住・都公団北営業所との交渉を予定しています。

皆さんから寄せられた意見をふまえて要請項目を作成し、交渉していききたいと思います。

△台所関係▽

○排水が悪い、定期的に一斉掃除をしてほしい。

○流しのゴミため部分からステンレスが腐食し、水もれをおこした。

○上部戸棚部分の天地にスキ間があり、ガラス戸がはずれそうになっている（割れた家もある）。

△浴室関係▽

○浴室入口下部の壁紙がはがれた。

○換気扇が腐食してきた。材質選択を考えてほしい。

○タオル掛けの破損が多い。

○換気扇の音がうるさく、換気が悪い。

○シャワーと水道の切り替え部分がゆるくなった（こわれた）。

○浴室のドアがしまらない。

○浴室のドアが時々ロックされた状態になる。

○ホーローがはがれたので修理した（入居後間もないので無料）。

△トイレ関係▽

○換気能力がない。

○音が大きすぎる。

○便器を止めるビスのふたがこわれている。

○タンク内の給水が止まらなくなる時がある。

○スイッチがこわれた（ゆるんだ）。

○便器と床のスキ間から水もれする時がある。

○手洗部分の水量不足のため当初から使用不可（タンク内のウキを取り替えた）。

△洗面部分▽

○洗面部分にヒビが入った。

○パッキンがこわれた。

△居室関係▽

○壁紙がはがれた。

○収納部分の上部レールがはずれる。

○天井にヒビが入った。

○ドアのきしみ、ゆるみ。ペイントがはがれている。

○床がきしむ。

○フスマのたてつけが悪くなった。

※ドアのきしみ等は、呉工業で販売

しているKUREES-56を使用する。

△電気設備▽

○スイッチがゆるみ、機能を果たさない。

○電気のブレーカー契約は15アンペアだが、20アンペアにしてほしい。

○不便極まりないので暖房器を移動したいが、簡単なやり方をおしえてほしい。

○コンセント・スイッチの位置が使いづらい。

○暖房器のつまみ部分が根元から折れた。

○暖房の温度が下がる時がある。

○インターホンの音はなるが、会話ができない。

△外回り関係▽

○ベランダ面のガラス戸（ロックのバネ）がこわれたので、団地サ

ビスに問い合わせたところ、ロックひとつでは配送無理といわれた。

○ペイントがはがれた。

○玄関のドアがきつり閉めにくい。

強風の時など開いてしまう。

冬休みのすごしかた いろいろ

我が家の正月

十一号棟 小田 切 稔

我家の正月は、私の田舎長野市で過ごすのが恒例になっています。今年も一家四人で出掛けました。

私の田舎は、「川中島古戦場」の近くにあり、廻りを山々に囲まれ、また近くを千曲川が流れる静かな、のんびりとした所です。

ところで今年の正月は、一家四人でスキーをしてきました。

毎年スキーといっても私の実家から出かけていましたが、今年はペンション（正月から我家としては大奮発）に泊り、三日間十分に楽しんできました。

最初の日、私を除く三人がスキースクールに入ることに、受付も

済ませ、ちよつとそのへんで練習という時に、息子亘は私が目を離したすきに自分で滑り出し、転んで左ひざじん帯を痛めてリタイヤ。スキーをはいていたのが三十分もなかったでしょうか。その日は、スキー場で手当を受け、ペンションで一人過ごすことになりました。

娘は初級コースで半日講習を受け、次の日からは私とリフトに乗って一緒に滑ることができるようになりました。妻はスキーの経験が無いため初心者コースで半日特訓を受けたのですが、あまり成果は上がり、三日目にはついにリタイヤ。息子は二日目からソリ遊びができるようになった。

シリーズ バードウォッチング 公園にいるよ!! ヒバリ

ねりま自然のなかま

田中 勝子

バレンタインが過ぎると、野鳥たちの鳴き声も地鳴き（なわばりを示す）から囀り（求愛のためのラブソング）にかわります。野鳥たちの美しくすてきな歌を聞きましょう。

春の野鳥で最も美しく聞こえる歌。それはヒバリの歌でしょう。青い空へピーチク、ピーチク囀りながら高く高く上っていき、一気に舞い戻ってきます。

光が丘公園でのヒバリの話題を二つ。はじめは「寒ヒバリ」のこの。五年前の暮れに、野球場でえさをついばむヒバリに似た鳥が八



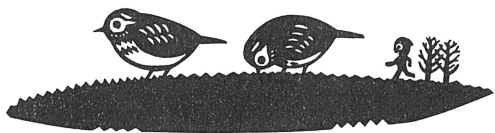
り私としてもひと安心。
息子のケガはあったものの、大ケガも無く、天気も良く、我家の正月

ゴルフと酒につかって

十号棟 保坂孝之

私どもの冬休みは、毎年ワンパターンであります。年末の二十九日夜、それまで続いた忘年会の身体に残った酒の力を借りて、私の実家のある静岡県富士市へ向かいます。翌三十日は、私の母の実家で、もちつきが行われます。（私はといえば、ゴルフに行きます。）子供達は、このも

巣立ちできたのは一巣だけでした。繁殖場所は野球場。公園の作業員のやさしい気配りで、草刈り時期をずらす、ヘビから守るなどの努力の結果でした。ヒバリの声が毎年聞ける理由をちよつと小耳づく。



は例年になく楽しく過ごすことができました。



まず、御神酒を戴き、朝から、酒漬けとなり、新年の御挨拶に来た人々とまたお酒。二日の日は、初打ちといつてゴルフ。

しかし、このワンパターンの崩れようとしています。やはり、子供達から「パパばかり自分のやりたいことをやって。」と非難を受けるようになったからです。私も、少しは、反省点もあるため、来年は、少しは、パターンを変えるつもりであります。（コメント……反省したら実行しないね！）

「のびのび」に献身した冬休み

一号棟 飯島 由倫香

我が家は共働きです。小学校一年生の娘は学童クラブへ、四年生の息子は「のびのび子ども会」に参加しています。

「のびのび」は数年前、三年生になって学童クラブに入れなくなった子ども達のおとうさん、おかあさんが、「夏休みの間みんなでお弁当を食べられるところを作りたい。」と言って生まれました。児童文学作家の堀沢先生、音楽の仕事をしている伊藤先生、先生の協力を得て、その年の夏休み、公園で遊んだり、映画を見たり、ちよつと勉強もして過ごしました。

二年程前から「のびのび」は、一年を通して活動する「子ども会」になりました。去年の夏休み「ゆり北まつり」のステージに立てた子ども達は大はりきりでした。そして魚つ



子供達
「全員集合!!」



「のびのび」と大変楽しそう!

編集後記



最近、二酸化炭素による地球の温暖化が叫ばれてはいますが、その対策に各国の利害がからみ常に平行線をたどっているようです。そういう地球規模での議論は当然これからも継続し、早急にも結論を出してもらいたいものです。さて、温暖化・温暖化といっても今年は、年初から雪にみまわれ何と寒い冬であろうかと思つたものです。雪が降ると、年がいつもと違って、昔を忍んで外へ出て雪とたわむれたいくなります。今の子どもも同じかな?と考えたり!